

“Quick Job Fair 2005 in New York” が予想を大幅に上回る来場者数を記録!
この秋に第2弾(10月8日～9日)開催予定。



米国に留学している日本人留学生を対象とした就職説明会“Quick Job Fair 2005 in New York”が5月28日～29日に開催されました。300名の来場を見込んでいましたが、予想を大幅に上回る520名の学生が全米から訪れ、熱心に説明に耳を傾けていました。参画企業は、米国で採用試験を行っている産経新聞をはじめ、日本企業、日本企業の現地法人など20社。TV取材なども入り、フェア終了後の企業アンケートの結果は「大変満足」、「満足」が100%。「普通」、「不満」

フェア会場
(INTER CONTINENTAL THE BARCLAY NEW YORK)



は0%といううれしい結果でした。今後は秋を含め年2回のペースで、ニューヨークでのフェア開催を予定しています。



(株)クイック・エリアサポート設立。
5月9日に茨木営業所開設。



(株)クイック・エリアサポート
茨木営業所のメンバー

住所:
大阪府茨木市
西駅前町6-26

4月1日にリクルーティング広告部門のカスタマサポート部門が吹田、堺営業所とともに会社分割により分社化し、(株)クイック・エリアサポートが設立されました。5月9日には(株)クイック・エリアサポート茨木営業所も開設され、ますますアルバイト・パートを中心としたリテール広告市場における競争力を高め、売上の増加を図ってまいります。

(株)ケー・シー・シー発行の「求人特報」が「ジョブステ」へと、リニューアル。北陸地方に求人誌とインターネットの完全連動型メディアが誕生。



北陸エリアで、求職者のインターネットによる求人情報の取得が次第に広がりを見せてきたことを受け、「求人特報」を「ジョブステ」へとリニューアルいたしました。地場の他誌にはない、求人誌とインターネットとの完全連動型求人メディアです。6月20日～26日に石川テレビ、富山テレビ、福井テレビで創刊告知CMを放映、各テレビ局の番組パブリシティでも紹介され、注目を集めました。また「UP」、「福井情報」、「結婚賛歌」も6月から9月にかけて、それぞれユニークなCMを展開中。ますます認知度の向上を目指してまいります。

各種新作CM



IR情報メール配信サービスのご案内

弊社ではインターネットを利用したIR情報メール配信サービスを行っています。是非ご利用ください。

ご登録はこちら...<https://www.dirnet.jp/4318>

株式会社クイックグループ 2005年度 第1四半期レポート

平成17年4月1日～平成17年6月30日

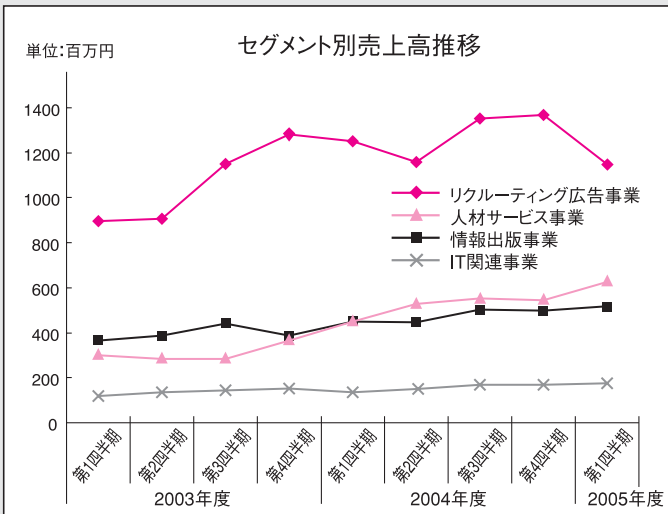
商号	株式会社クイック
本社所在地	〒531-0071 大阪府北区中津1-11-1
主な事業内容	リクルーティング広告取扱い、人材紹介、人事・組織コンサルティング
決算期	3月31日
定時株主総会	6月下旬
配当金支払株主確定日	利益配当金 3月31日 中間利益配当金 9月30日
決算公告掲載	当社ホームページ
名義書換代理人	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社 フリーダイヤル 0120-86-4490
本誌掲載記事に関するお問い合わせ	株式会社クイック 社長室 Tel:06-6375-0061 Fax:06-6371-7429 E-mail:info-kabu@919.jp

第1四半期の概況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

単位:百万円未満切捨

売上高	2005年度 第1四半期 平成17年4月1日～ 平成17年6月30日	2004年度 第1四半期 平成16年4月1日～ 平成16年6月30日	対前年比
リクルーティング広告事業	1,184	1,223	△3.2%
人材サービス事業	605	459	31.8%
情報出版事業	487	451	8.0%
IT関連事業	129	109	18.0%
合計	2,406	2,244	7.3%

売上高構成比	2005年度 第1四半期 平成17年4月1日～ 平成17年6月30日	2004年度 第1四半期 平成16年4月1日～ 平成16年6月30日
リクルーティング広告事業	49.2%	54.5%
人材サービス事業	25.1%	20.5%
情報出版事業	20.3%	20.1%
IT関連事業	5.4%	4.9%
合計	100.0%	100.0%



セグメント別POINT解説

景気の先行きには原油、原材料価格の上昇など不安定な要素が見られるものの、雇用環境におきましては人員過剰感の払拭や労働力2007年問題に対する懸念などから引き続き求人ニーズの緩やかな増加傾向が続きました。このような状況の下、当社グループの売上高は2,406百万円(前年比7.3%増)と計画通りに推移いたしました。セグメント別の状況は次のとおりです。

リクルーティング広告事業 営業強化による拠点開設などにより投資が先行。

関西地区におきましては(株)クイック・エリアサポートの設立や茨木での拠点開設に伴う費用発生など第1四半期は投資が先行する結果となりました。また、名古屋地区では空港、万博関連の採用特需がやや落ち着きを取り戻しました。この結果売上高は1,184百万円(前年比3.2%減)となりました。

人材サービス事業 派遣が引き続き好調、人材紹介部門は従来からの積極的投資効果が表面化。

アウトソーシング部門におきましては引き続き派遣が好調で、特に名古屋地区における修理のカスタマサポート業務やパソコンセットアップ業務のニーズなどが拡大いたしました。人材紹介部門におきましては、企業の中途採用意欲復活により求人依頼が増加し、またホームページを中心とした各種メディア(自社ホームページ・人材紹介専用ポータルサイト・新聞)での積極的なプロモーション活動により転職希望者が順調に増加いたしました。この結果売上高は605百万円(前年比31.8%増)となりました。

情報出版事業 積極的なCM展開やメディア強化などにより、新規クライアント獲得成功。

「金沢情報別冊保存版 春のグルメパーティーBOOK」刊行により、新規顧客開拓に拍車がかかりました。また結婚情報誌「結婚賛歌」は過去最高の売上高となりました。各メディアの新作CMも続々と登場し、クライアントの評価も向上いたしました。この結果売上高は487百万円(前年比8.0%増)となりました。求人情報誌の「求人特報」は「ジョブステ」へとリニューアルをするなど、今後もメディアの見直しや強化など積極的に行ってまいります。

IT関連事業 「人材バンクネット」堅調、SEO対策により会員数増。

インターネット広告等の取扱高が順調に推移したほか、主力の「人材バンクネット」もSEO対策が奏効し、順調に会員数を伸ばしました。この結果売上高は129百万円(前年比18.0%増)となりました。8月より「人材バンクネット」ではメニューを細分化し、地方紹介会社や特化型紹介会社などの参画者数拡大を図ってまいります。※SEO対策:SEO(Search Engine Optimization)とは日本語で「検索エンジン最適化」と言われています。


要約連結貸借対照表

単位:百万円未満切捨

科目	当第1四半期 平成17年6月30日	前年同四半期 平成16年6月30日
(資産の部)		
流動資産	2,415	2,445
固定資産	1,414	1,426
有形固定資産	773	761
無形固定資産	134	161
投資その他の資産	506	503
資産合計	3,830	3,871
(負債の部)		
流動負債	1,616	1,732
固定負債	416	493
負債合計	2,032	2,225
(少数株主持分)		
少数株主持分	4	4
(資本の部)		
資本金	337	329
資本剰余金	258	249
利益剰余金	1,209	1,074
その他	△13	△11
資本合計	1,792	1,641
負債、少数株主持分及び資本合計	3,830	3,871


新任役員から皆様へメッセージ

平成17年6月24日に、第25回定時株主総会を三井アーバンホテルで開催いたしました。取締役2名選任、監査役1名選任等の各議案におきましても満場一致で採択され、無事閉会となりました。ここに新任役員より皆様へのメッセージをお伝えさせていただきます。



将来性溢れる関連事業を通じ、クイックグループの発展に寄与するという思いを一層強く持ち、業務に励んでいく所存です。宜しくお願いたします。

平田 安彦 取締役



激変する労働マーケットの中心である東京において、様々な企業経営者の方の人材採用戦略パートナーとして信頼を得て、更なる成長をしてまいりたいと存じます。宜しくお願いたします。

中井 義貴 取締役



株主の皆様の期待に応え、企業としての社会的責任を果たせるよう、法令に従い、環境・防災・安全・衛生に注意を払い、適切に監査を行ってまいります。

村尾 考英 監査役

要約連結損益計算書

単位:百万円未満切捨

科目	当第1四半期 自平成17年4月1日 至平成17年6月30日	前年同四半期 自平成16年4月1日 至平成16年6月30日
売上高	2,406	2,244
売上原価	1,426	1,379
売上総利益	980	865
販売費及び一般管理費	920	728
営業利益	59	136
営業外収益	17	13
営業外費用	4	2
経常利益	73	147
特別利益	—	—
特別損失	—	7
税金等調整前当期純利益	73	139
税金費用	36	69
少数株主損益	0	0
四半期(当期)純利益	37	71

POINT解説(当第1四半期)

- 負債、少数株主持分及び資本合計:
長期借入金84百万円返済などにより、3,830百万円と前年同四半期に比べ41百万円減少しました。
- 経常利益:
大阪地区でのタウンワーク事業開始((株)クイック・エリアサポート設立)の立ち上げに係る費用や、キャリアコンサルタントの増員など人材紹介部門への積極的な投資活動により、前年同四半期と比較して経常利益が減少いたしました。
※第1四半期の業績は計画通りに推移しており、平成17年5月16日に公表いたしました業績予想に変更はありません。